

2019年3月22日

報道関係者各位

東急不動産ホールディングス株式会社

「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」 提言への賛同を表明

東急不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、社長：大隈 郁仁）はこの度、金融安定理事会（FSB）によって設立された「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」の提言への賛同を表明しましたのでお知らせいたします。

当社グループは「中期経営計画2017-2020」においても、ESG マネジメントの推進を掲げており、今後も持続的成長と長期的企業価値向上に取り組んでまいります。



TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）とは
G20 財務大臣・中央銀行総裁会合からの要請を受けた金融安定理事会（FSB）が2015年に設立したタスクフォースを指します。気候変動は世界経済にとって深刻なリスクとし、「ガバナンス」「戦略」「リスク特定」「指標・目標」について把握・開示を推奨した提言を公表しています。

